

見て・聞いて・触れて 歴史を学ぶ

アソビバ!つべつ「考古学教室」

8月21日、中央公民館で社会教育事業の「アソビバ!つべつ考古学教室」が行われました。

北海道立埋蔵文化財センターの倉橋さんを講師に招き、津別の遺跡に関することなどをクイズ形式で学びました。

その他にも、実際に使用されていた土器に触れて歴史を感じたり、滑石を利用した勾玉作りを体験しました。



網走川で思いっきり楽しむ

アソビバ!つべつ「かわ塾」

8月3日、町内の網走川で社会教育事業の「アソビバ!つべつかわ塾」が行われました。

網走建設管理部、流域生態研究所、バーム測量設計、パブリックコンサルタントなど多くの川の関係者の協力を得て、川の中を歩く、魚を捕まえる、川を流れるなど、たくさん楽しみました。参加した子どもたちは、川についての知識を実際に体験しながら学びました。



みんなで元気に 朝の運動

青空の下でラジオ体操を実施

7月下旬より、多くの自治会において、夏休み期間のラジオ体操が実施されました。参加者は朝から体を動かし、爽やかな一日のスタートとなりました。



▲豊永の公園で行われたラジオ体操の様子



町の人権擁護委員として新たに 都丸雅子さん(相生)を委嘱

人権擁護委員委嘱状伝達式

7月21日、新たに人権擁護委員に委嘱された都丸雅子さんに対する委嘱状伝達式が執り行われました。また、同日に前任の鷹嘴とし子さんへ感謝状と記念品が手渡されました。



夏の夜の恐怖体験

アソビバ!つべつ「夜のお話会」

8月9日、中央公民館で社会教育事業の「アソビバ!つべつ夜のお話会」が行われました。

おはなしポケットの鍛冶さん、井村さんが怖い本を読み聞かせし、聞いていた子どもたちは時折悲鳴をあげていました。

読み聞かせ終了後には、真っ暗な公民館の中を謎解きゲームをしながら探検し、夏の夜を楽しみました。

